



大分県議会議員 自由民主党 宮成 公一郎 (竹田市選挙区)



ブログ更新中

9月4日開会した令和7年第3回定例県議会は9月24日に閉会しました。

この間、暑い夏も過ぎ去り、敬老会や運動会も終え、山里は収穫の秋を迎えていました。

第3回定例会では、経済対策を中心とした補正予算案等の議論・議決に加え、自身5回目となる一般質問を行いました。

今号では、補正予算の概要に併せて、県議会や自民党会派の活動についてお伝えします。

■一般会計補正予算の概要

賃上げと人手不足対策、安心・元気・未来創造ビジョン2024の推進に必要な政策経費などの増額補正を行いました。

$$\begin{array}{rcl} \text{補正予算案} & + & \text{既決予算額} \\ 10,833,784 \text{ 千円} & + & 703,093,440 \text{ 千円} \end{array} = \begin{array}{l} \text{累計} \\ = 713,927,224 \text{ 千円} \end{array}$$

1 中小企業等業務改善支援事業 37,500千円

最低賃金の大幅な引き上げの中、国の業務改善助成金の採択を受けた中小企業等に対して、県独自の上乗せ支援を拡充。

- ・対象 最低賃金改定幅を超える引き上げをおこなった中小企業・小規模事業者
- ・補助率 業務改善に要する経費の自己負担分の2/3、限度額100万円以下

2 労務単価の上昇を踏まえた委託料増額 101,897千円

契約後の大幅な労務単価の上昇に対応するため、県発注の委託業務（清掃・警備・機械保全）や指定管理施設委託等に賃金スライド制度を導入。

3 医療提供体制緊急支援事業 550,595千円

医療需要の変化や人手不足に対応できる医療提供体制を確保するため、病床数の適正化等に取り組む医療機関を支援。

- ・病床数の削減に係る給付金（410.4万円／削減病床）
- ・病床の機能分化に伴う施設整備における物価高騰分の助成（補助率2/3）
- ・コロナ前を下回る入院患者数の小児医療拠点施設への給付金（25万円／床）
- ・地域での役割分担に基づき施設改修等を行う周産期医療施設への助成（補助率1/2）

4 農業担い手確保・育成対策事業 72,802千円

農業者の生産性向上や規模拡大を図るために、農業支援サービス事業体の立ち上げに要する経費に対する助成。

- ・ニーズ調査、サービス提供の試行等 補助率10/10
- ・スマート農業機械等の導入 補助率1/2

5 地域あんしん給油所推進事業 27,900千円

地域あんしん給油所登録制度を創設し、地域住民等の安心と利便性の維持・向上に必要な設備整備に対し助成。

- ・地域の見守り、価格の店頭表示、おもてなしに取り組む給油所を対象
- ・防犯カメラ、自家発電設備、価格表示板、トイレ改修等
- ・補助率2/3（限度額30万円）

6 入院小児患者付添い環境改善 18,780千円

入院中の子どもに付き添う家族が休息できるスペース設置等に取り組む医療機関を支援。

- ・施設改修に要する経費への助成（750万円／医療機関）
- ・備品整備に要する経費への助成（2万円／小児病床）

7 再造林促進事業 250,000千円

主伐後の再造林を推進するため大分県森林再生機構と連携した早生樹再造林等の取組みを、ソフトバンク株式会社からの寄附金を活用して支援。

■議員提出意見書

私学助成制度の充実強化等を求める意見書要旨

深刻な少子化が進んでいる中、私立中学校・高等学校を取り巻く状況は様々な課題が山積しており、国による財政支援・制度の整備が不可欠となっている。教育基本法の趣旨等を踏まえ、私学助成に係る国庫補助制度等、様々な支援の充実強化を図るよう強く要望する。

■議員定数調査会

議員定数や選挙区及び選挙区ごとの定数を協議・調整するための議員定数調査会を設置。宮成も15名の委員の一員として約9か月間の検討に参加します。なお、見直しを行った場合は令和9年4月の一般選挙から適用されます。



議論を深め、適切な定数等を探る責任は重い。

■防災減災・県土強靭化対策特別委員会

防災減災・県土強靭化対策特別委員会は、南海トラフ巨大地震や大規模な豪水害に備え、政策提言を行うために本年6月に設置。

宮成も特別委員会の一員として令和8年3月の衆議院に向けた議論に参画しています。



来年末までに提言書を取りまとめるべく議論を急ぐ。

■各種団体との意見交換

自民党会派では毎年9月に60以上の様々な団体との意見交換会を集中的に開催しています。

業界の実情や課題を把握し、地域に根差した活動を継続しているからこそ、国政に声を届けることができ、県政に政策を提言できると信じています。



9月2日、トラック協会と業界の深刻な課題の解決に向けた意見交換。

■商工観光労働企業委員会

9月25日から高野町を訪ね、金剛峰寺を中心年に年間140万人が訪れる人口2600人の町のオーバーツーリズムの実態を調査しました。



■竹田五ヶ瀬線改良促進期成会

9月30日、高千穂町から五ヶ瀬町を副市長、議長等と訪れ、宮崎県側で進む県道8号の改良状況を調査し、意見交換を行いました。



- 暑い夏を過ぎ、秋雨模様の日々を経て、遅れた刈取りに量も品質も気になったが、今、最も気にかかるのはコメの価格か。
- 戦後80年の節目の年、この国の政治が動きつつあるが、地方が取り残されないよう”踏ん張りどころ”だと感じる毎日。
- 一般質問も5回目となるが、地域の課題は山積みしている。9月末から続く県外出張で得た知識や知見を今後に活かしたい。
- 今年はインフルエンザの流行が早いと聞く。まずは、よく食べ、よく寝て、よく動き、自己免疫力の強化を心掛けたい。



県議会報告

大分県議会議員
宮成公一郎

(竹田市選出)



議員提出意見書

終戦から80年の節目の年の8月を迎えてます。今も世界中で続く紛争を気にしながら、この国はいつもと変わらぬ8月を迎えてます。

日々の活動の中で、皆さんが安心して安全に暮らしていけるよう努めることこそ政治家として最も大切なことだと思っています。

今年は昭和で言えば100年の節目の年でもあり、100年後は今より良い世の中であるよう願いながら、足下の仕事に取り組んでいます。

令和7年度大分県一般会計 補正予算(第一号)

4億1644万円増額。

累計7030億9344万円

物価高騰の影響を受けている生活者や事業者に対して、これまで県は国の対策を補完する支援を行ってきました。今回、国が行う電気・都市ガス料金への支援の対象外となるLPGガスと特別高圧の価格激変緩和対策に係る予算措置を行いました。

LPGガス1契約あたり780円。
※8月検針分の請求時に自動的に減額。
8月は12円/kwhを支拂。

3. 里親登録数を増加させるため積極的な広報・啓発活動を実施
4. 地域の実情に応じた制度充実のため予算や人員体制強化の支援

商工観光労働企業委員会

各地の振興局をはじめ6日間で計26か所の現地視察等を行い、これまでの成果や今後の取組みについて所管事務調査を行いました。



県産有機米焼酎に続き、地元米を活用したワイナリー製造を開始した臼杵市野津町の蔵元酒造㈱



回収した古酒を吟遊音楽に変換し、自動車用内装材として活用する事業展開をしている宇佐市の治カタロン㈱



2700人を超える外国人が暮らす中津市。県内初となる商業施設内に開設した中津外国人総合相談センター



中津市にある県立工科短期大学校には2学年で100名の学生が学ぶ。大分大学理工学部への進むの道も開ける



新D&S列車「かんばら号」のおもてなし駅として指定された丸亀町の那良駅は、先哲資料館を併設



世界農業遺産認定を契機に六郷溝山を峯入り行のコースをベースにしたトレッキングルートを開拓した国東半島農道ロングトレイルクラブ



大分市下宗方にある県立高等技術専門校では、電気設備、自動車整備、木造建築、空調設備などの職業訓練を新卒者や社会人経験者等に行なう



高平キャンプ場の若き指定管理者は、賃貸ブリキを活かしながら道の駅かまえと併せた「宿泊+体験+井」を展開

- ◎「世界かんがい施設遺産」認定の報が届く。先人の取組みが私たちの財産となり、未来に向けた勇気をいただく。
- ◎ テレビドラマ「はぐれ鶴」も秀逸。原作の構想づくりを支えた方々とともに、この先の展開にも期待を寄せる。
- ◎ 入田の中島公園が多くの子どもたちで大変な賑わい。大分市や熊本県からも涼を求めて竹田に来ているらしい。
- ◎ 観光資源は身近なところにあることを実感しながら迎える8月15日。未来が平和と活気に包まれているよう祈る日。

県内所管事務調査（竹田市）

県議会には6つの常任委員会が設置されており、それぞれの委員会が竹田市内の所管事務を調査しました。



100年先に繋ぐため、楽しむ・活用する・伝わる・残すをコンセプトに活動する「竹田藝術部」を総務企画委員会が調査



ユネスコエコパーク関連で展開する「祖母山藤自然・人共生空間整備プロジェクト実行委員会」を福祉保健生活環境委員会が調査



農地・施設・機械・指導がセットでお試し感覚で進められる「スタートアップファームたけた」を農林水産委員会が調査



事業承継等に取り組む「九州アルプス農工工会」を商工観光労働企業委員会の副委員長として調査



令和7年第3回定例会は9月4日に開会予定で、9月11日(木)午後から宮成の一般質問が予定されています。